

# 2014年3月期 決算説明会

2014年5月13日(火)

船井電機株式会社

証券コード 6839

# I . 決算概要(連結)

1. 第4四半期(14年1月-3月) 決算概要
2. 通期(2014年3月期) 決算概要
3. 通期(2014年3月期) 経常利益・当期純利益
4. 機器別売上高
5. DVD関連機器の売上高
6. テレビ関連機器の売上高
7. 仕向地別売上高
8. 営業利益増減要因
9. 財務の状況
10. 棚卸資産
11. 2015年3月期の計画
12. 機器別売上高計画
13. 仕向地別売上高計画
14. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

# 1. 第4四半期(14年1月-3月)決算概要

(単位:億円)

	2013年3月期	2014年3月期	前年同期比 ( )は増減率
売上高	450	485	+35 (+7.9%)
営業利益 (営業利益率)	△34 (△7.6%)	△59 (△12.2%)	△25
経常利益 (経常利益率)	△4 (△1.1%)	△70 (△14.5%)	△66
四半期純利益 (四半期純利益率)	△62 (△13.9%)	△84 (△17.5%)	△22

期中平均レート (対米国ドル)	92. <sup>56</sup> 円	102. <sup>57</sup> 円
--------------------	---------------------	----------------------

月末レート	12年12月	13年3月	13年12月	14年3月
(対米国ドル)	86. <sup>58</sup> 円	94. <sup>05</sup> 円	105. <sup>39</sup> 円	102. <sup>92</sup> 円

## 2. 通期(2014年3月期)決算概要

(単位:億円)

	2013年3月期	2014年3月期計画 (3月発表)	2014年3月期	前期比 ( )は増減率	計画比 ( )は達成率
売上高	1,920	2,300	2,340	+420 (+21.9%)	+40 (101.7%)
営業利益 (営業利益率)	△52 (△2.7%)	△51 (△2.2%)	△54 (△2.3%)	△2	△3
経常利益 (経常利益率)	△3 (△0.2%)	△25 (△1.1%)	△22 (△1.0%)	△19	+3
当期純利益 (当期純利益率)	△85 (△4.4%)	△65 (△2.8%)	△67 (△2.9%)	+18	△2

期中平均レート (対米国ドル)	83. <sup>32</sup> 円	100. <sup>27</sup> 円	100. <sup>49</sup> 円
--------------------	---------------------	----------------------	----------------------

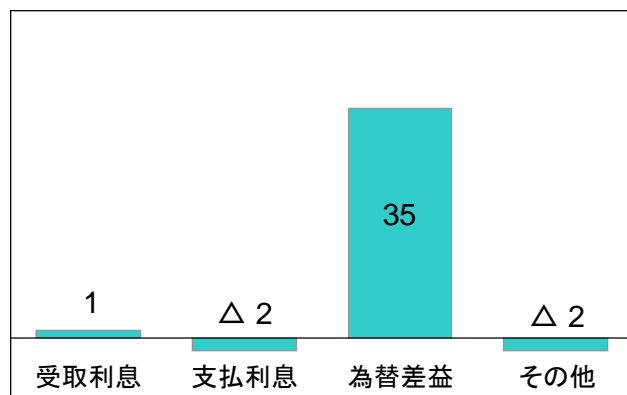
月末レート (対米国ドル)	13年3月 94. <sup>05</sup> 円	14年3月 102. <sup>92</sup> 円
------------------	------------------------------	-------------------------------

### 3. 通期(2014年3月期)経常利益・当期純利益

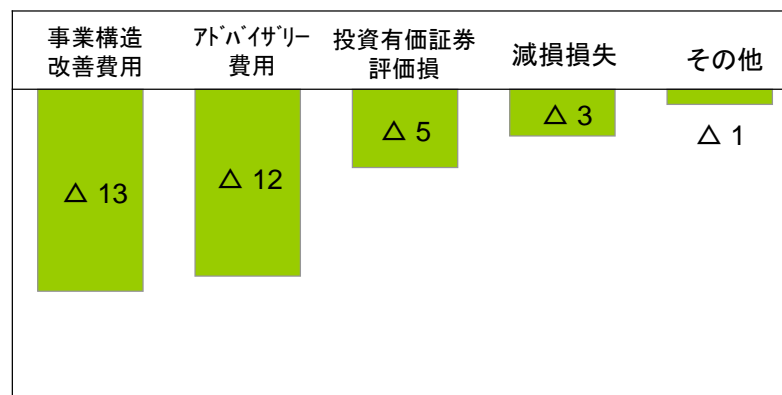
(単位:億円)

	2013年3月期	2014年3月期	前期比
営業外収益	53	(※1) { 44	△9
営業外費用	4	12	+8
<b>経常利益</b>	<b>△3</b>	<b>△22</b>	<b>△19</b>
特別利益	4	(※2) { 0	△4
特別損失	26	34	+8
<b>税引前純利益</b>	<b>△25</b>	<b>△56</b>	<b>△31</b>
法人税等	8	5	△3
過年度法人税等	9	0	△9
法人税等調整額	43	6	△37
<b>当期純利益</b>	<b>△85</b>	<b>△67</b>	<b>+18</b>

(※1 営業外損益内訳)

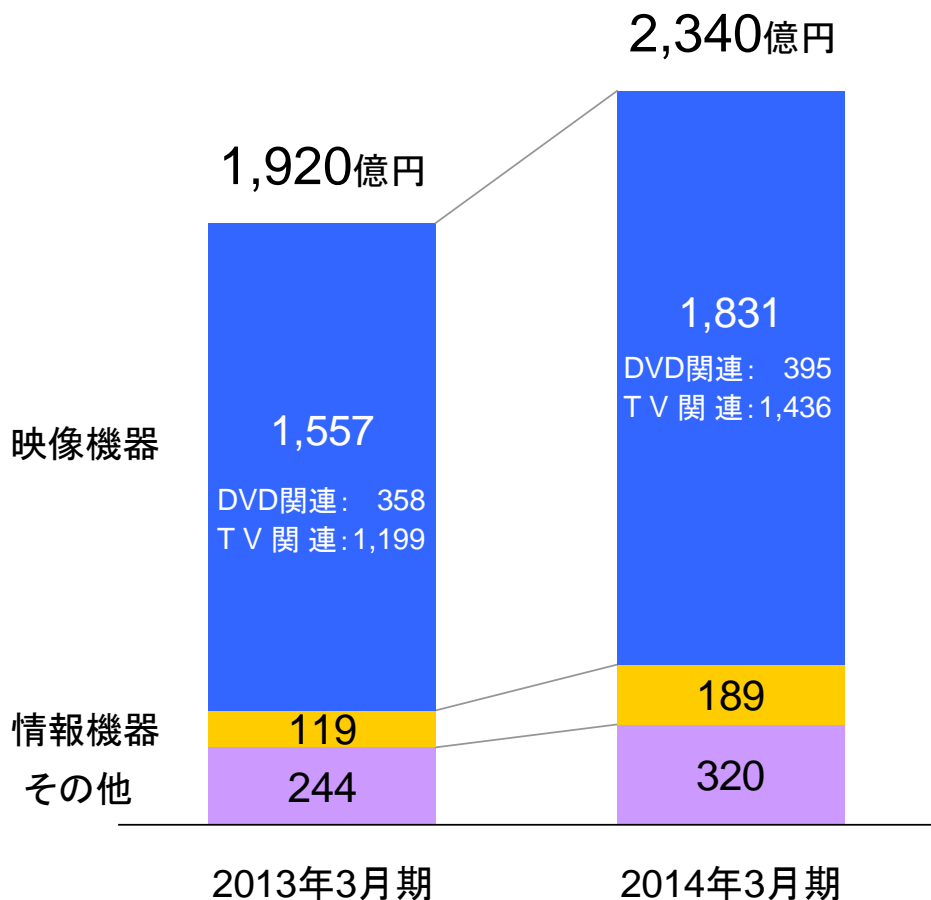


(※2 特別損益内訳)



# 4. 機器別売上高

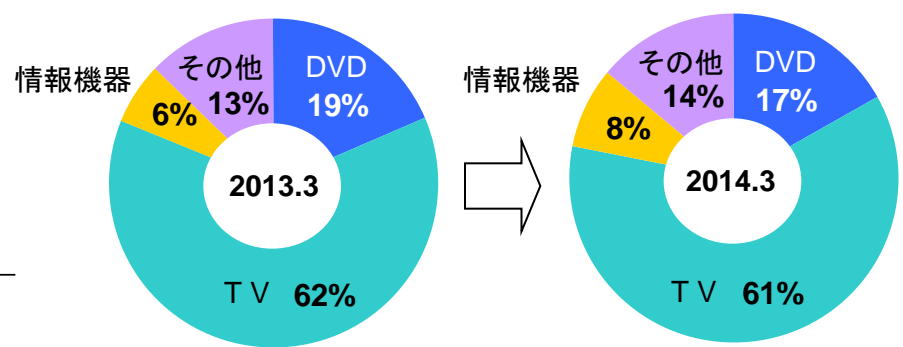
- テレビは北米、メキシコ向けが好調に推移。
- プリンターの増収やインクカートリッジの売上計上により、情報機器も増収。
- オーディオアクセサリ製品の売上増加に伴い、その他の売上が伸長。



前期比 ( )は増減率

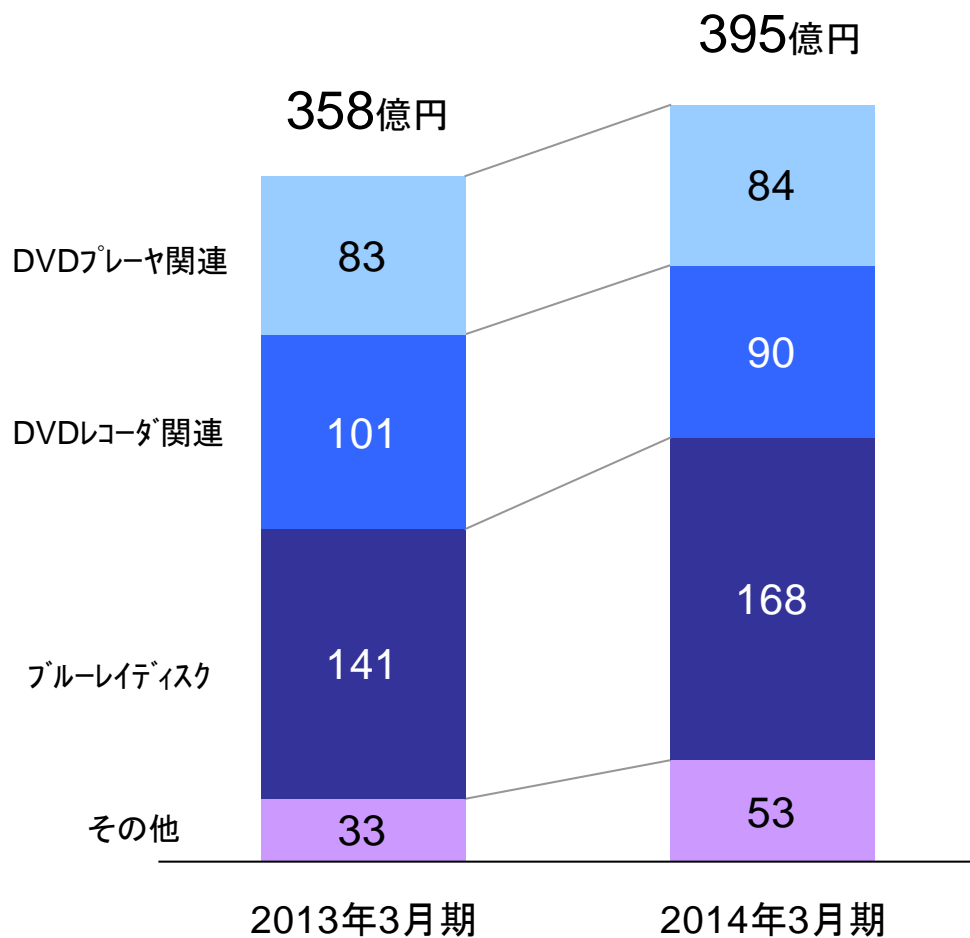
<b>映像機器</b>	: +274億円 (+17.6%)
DVD関連	: + 37億円 (+10.3%)
TV関連	: + 237億円 (+19.8%)
<b>情報機器</b>	: + 70億円 (+57.8%)
<b>その他</b>	: + 76億円 (+31.6%)
<b>合計</b>	: +420億円 (+21.9%)

売上構成比



# 5. DVD関連機器の売上高

➤ ブルーレイディスク関連は、主に北米でプレーヤが、日本でレコーダがそれぞれ増加。

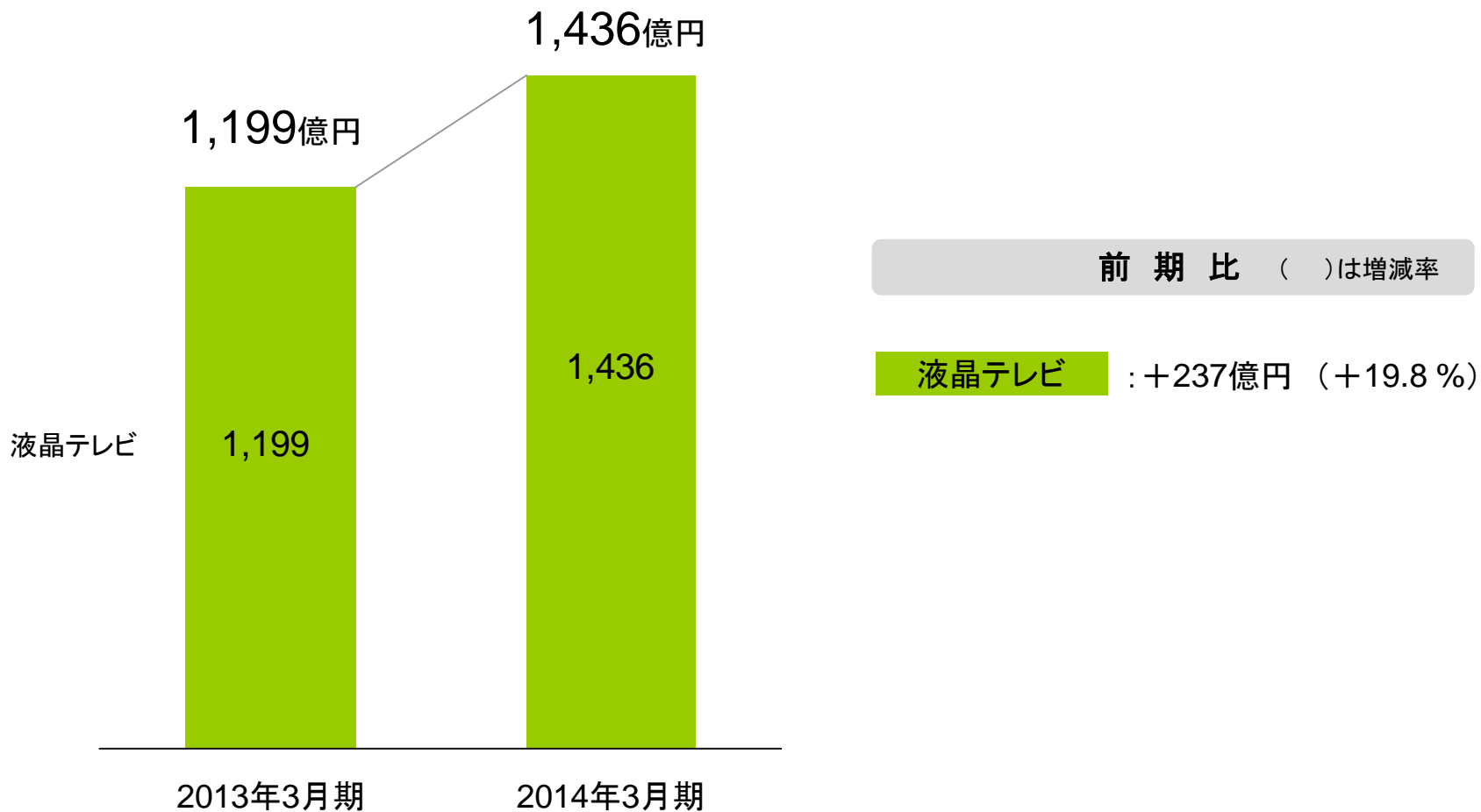


前 期 比 ( )は増減率

DVDプレーヤ関連	: + 1億円 (+ 1.2%)
DVDレコーダ関連	: Δ 11億円 (Δ10.9%)
ブルーレイディスク	: + 27億円 (+19.1%)
その他	: + 20億円 (+60.6%)
合 計	: + 37億円 (+10.3%)

## 6. テレビ関連機器の売上高

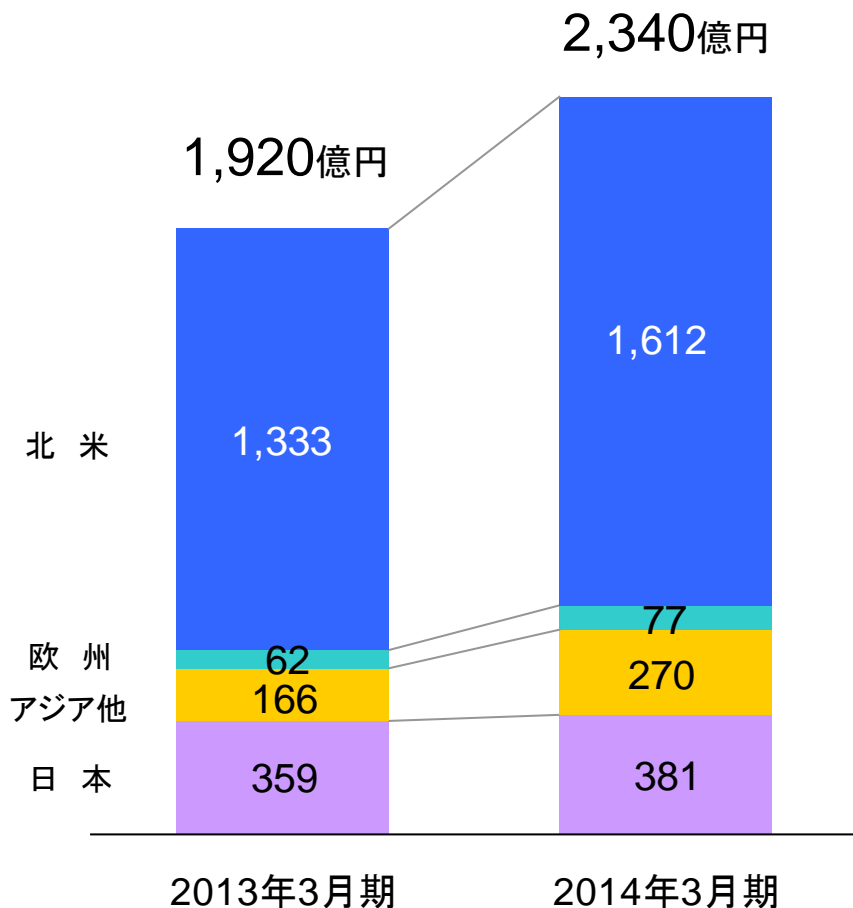
➤ 欧州向け売上は微減となったものの、北米、日本、メキシコ向けは全て増収。





# 7. 仕向地別売上高

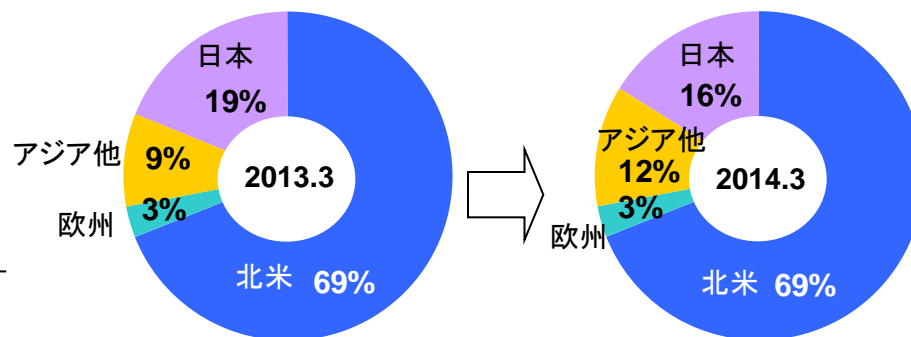
- 北米は液晶テレビの伸長に加え、オーディオアクセサリ、DVD関連製品、情報機器がそれぞれ増加。
- アジア他は、メキシコ向け液晶テレビが伸長。



## 前期比

北米	: +279億円 (+21.0%)
欧州	: + 15億円 (+24.8%)
アジア他	: +104億円 (+62.7%)
日本	: + 22億円 (+ 6.3%)
<b>合計</b>	<b>: +420億円 (+21.9%)</b>

## 売上構成比

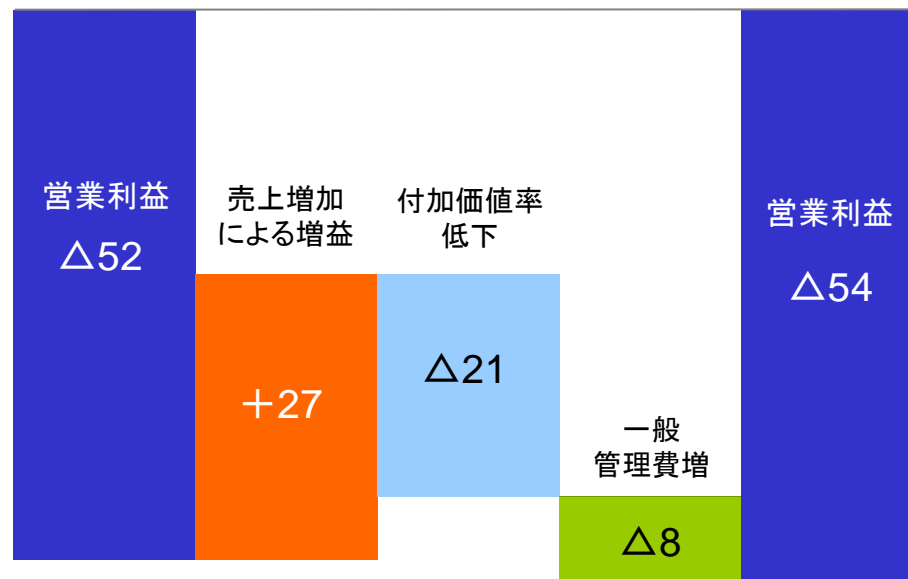


# 8. 営業利益増減要因

\* 付加価値 = 売上 - (売上原価 + 販売費)

(単位: 億円)

前 期 比

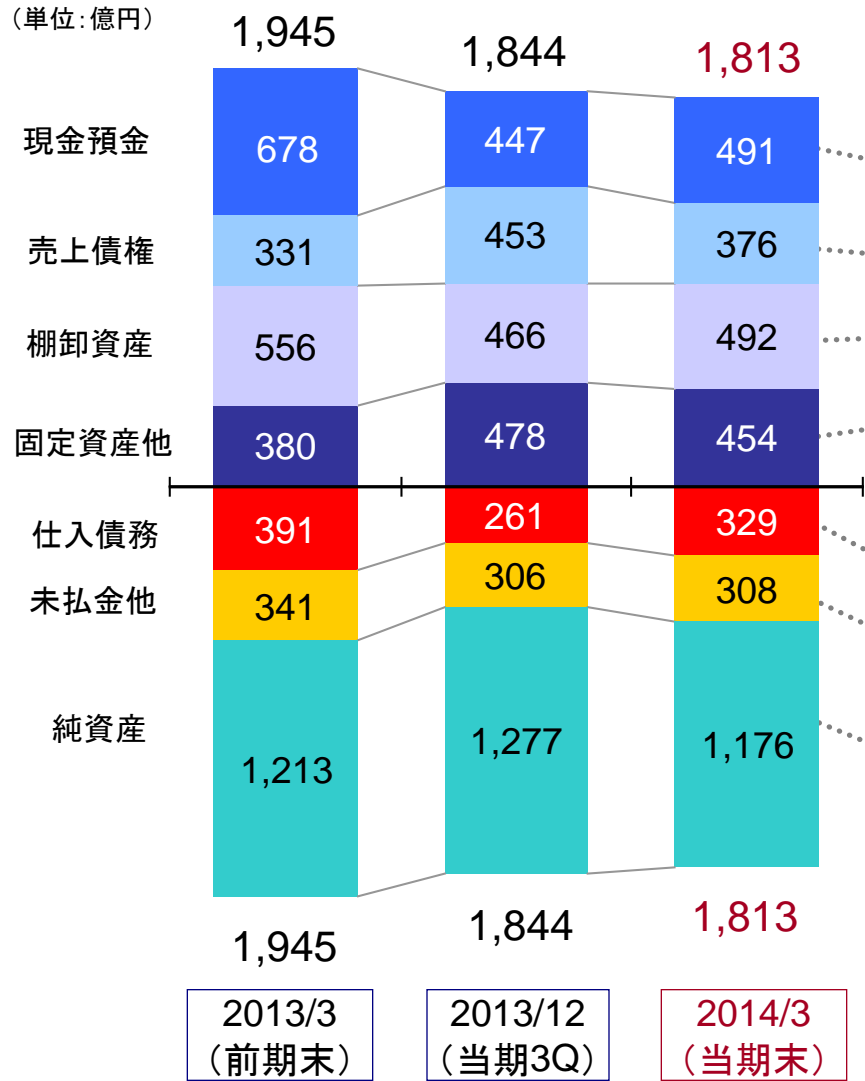


2013年3月期 → 2014年3月期

# 9. 財務の状況

資産の状況  
負債・純資産の状況

(単位: 億円)

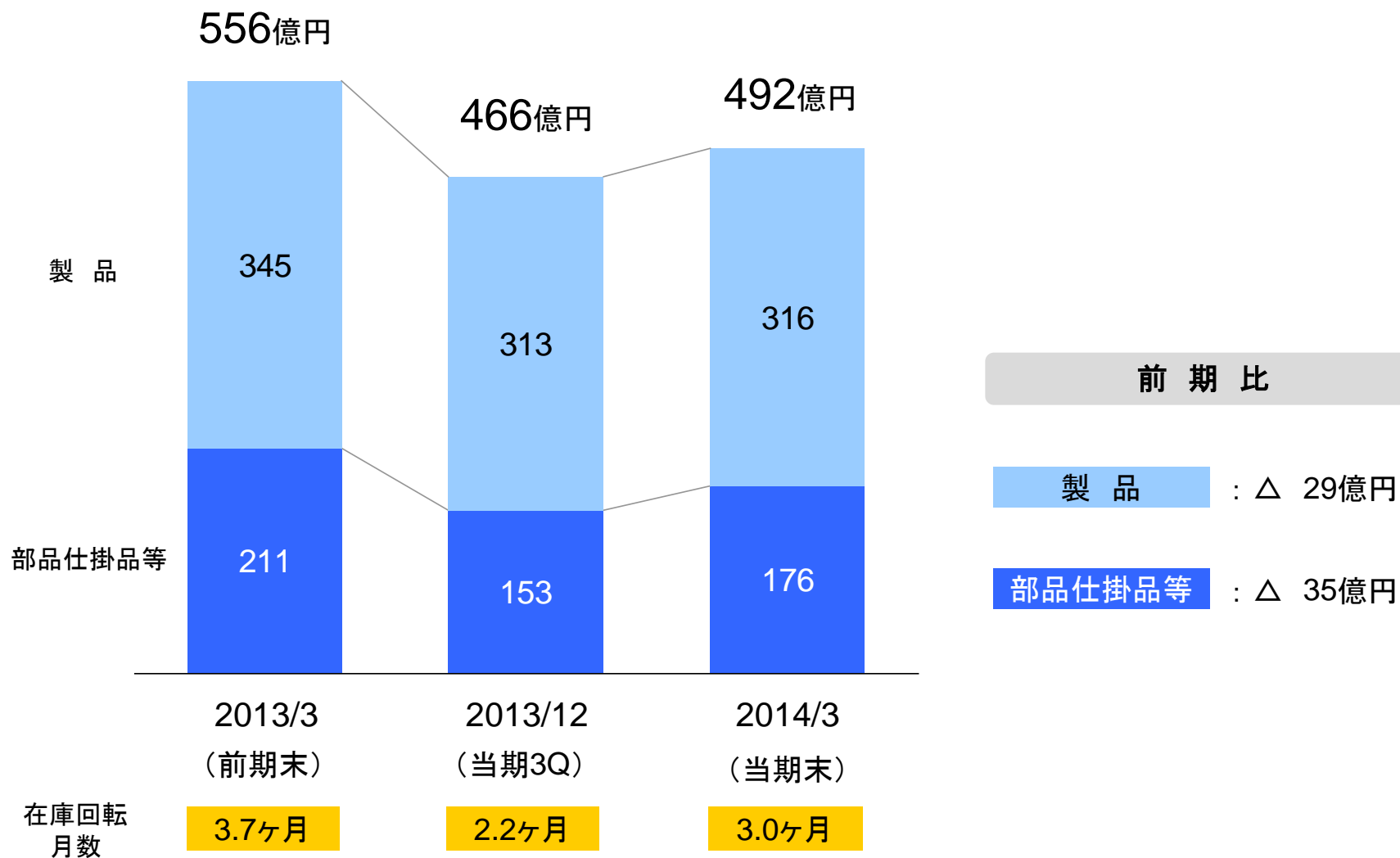


前期比

資産の状況	△132億円
・現金預金	△ 187億円
・売上債権	+ 45億円
・棚卸資産	△ 64億円
・固定資産他	+ 74億円

負債の状況	△ 95億円
・仕入債務	△ 62億円
・未払金他	△ 33億円
純資産の状況	△ 37億円
(自己資本比率)	64.2%

# 10. 棚卸資産



# 11. 2015年3月期の計画

(単位:億円)

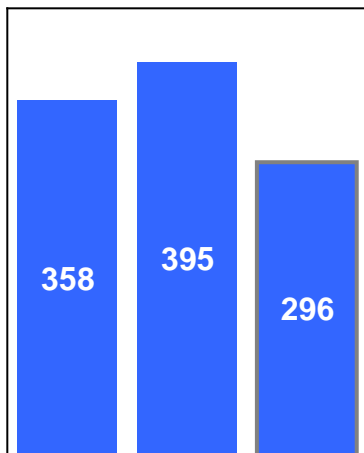
	2014年3月期 実績			2015年3月期 計画			実績比増減 ( )は増減率		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	1,205	1,135	2,340	937	1,063	2,000	△268	△72	△340 (△14.5%)
営業利益 (営業利益率)	5 (0.5%)	△60 (△5.3%)	△54 (△2.3%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	—	+60	+59
経常利益 (経常利益率)	21 (1.8%)	△44 (△3.9%)	△22 (△1.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	△17	+44	+26
当期純利益 (当期純利益率)	6 (0.5%)	△73 (△6.5%)	△67 (△2.9%)	2 (0.2%)	△2 (△0.2%)	0 (0.0%)	△4	+71	+67

期中平均レート (対米国ドル)	98. <sup>64</sup> 円	102. <sup>34</sup> 円	100. <sup>49</sup> 円	100. <sup>00</sup> 円
--------------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------

# 12. 機器別売上高計画

(単位: 億円)

### DVD関連機器

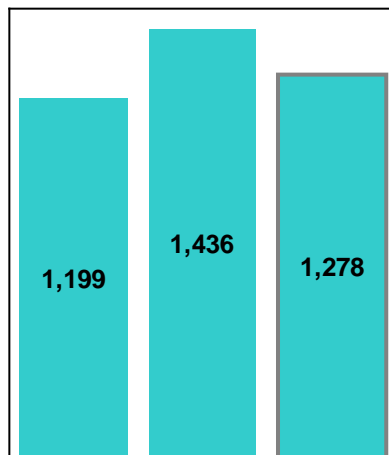


【2014.3期比】  
△25.1%

【減収要因】  
・DVDプレーヤ、レコーダ  
・ブルーレイディスクプレーヤ

2013.3 2014.3 2015.3  
(計画)

### テレビ関連機器

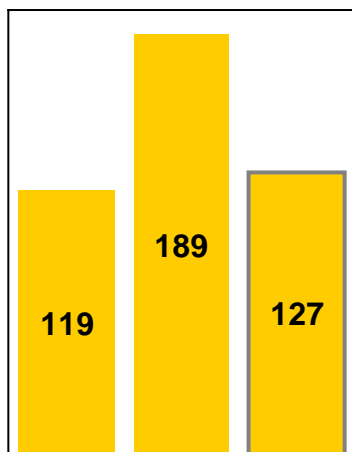


【2014.3期比】  
△11.0%

【減収要因】  
・北米、メキシコ向け  
売上の減少

2013.3 2014.3 2015.3  
(計画)

### 情報機器

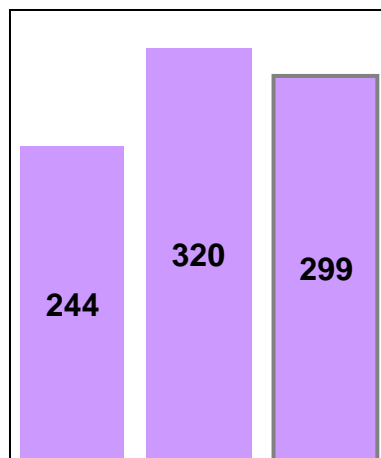


【2014.3期比】  
△32.8%

【減収要因】  
・プリンター

2013.3 2014.3 2015.3  
(計画)

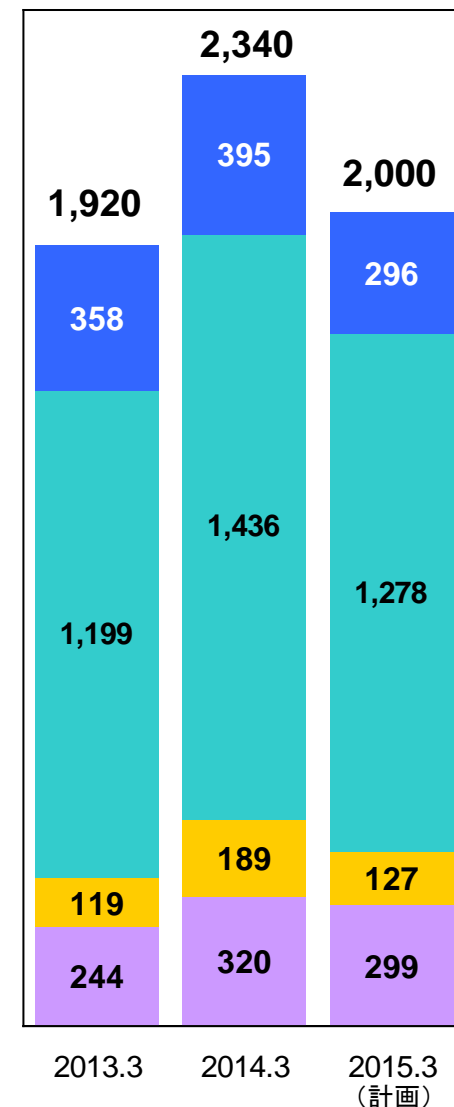
### その他



【2014.3期比】  
△6.6%

【減収要因】  
・オーディオアクセサリ製品

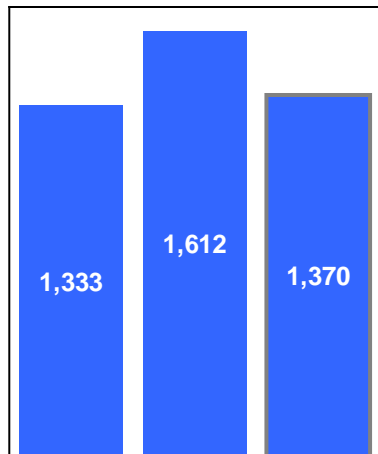
2013.3 2014.3 2015.3  
(計画)



# 13. 仕向地別売上高計画

(単位:億円)

## 北米

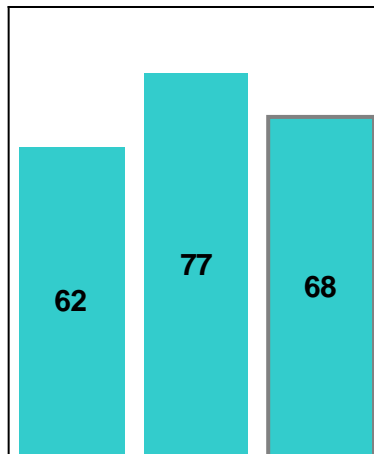


【2014.3期比】  
△15.0%

【減収要因】  
・液晶テレビ  
・DVD関連製品  
・オーディオアクセサリー製品

2013.3 2014.3 2015.3  
(計画)

## 欧州

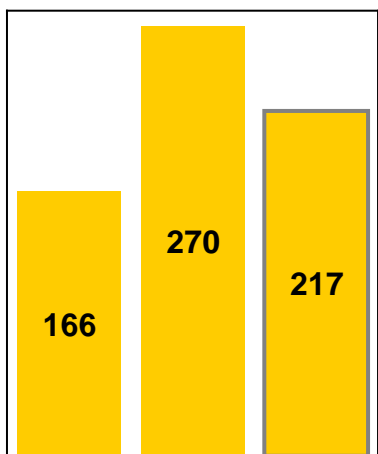


【2014.3期比】  
△11.7%

【減収要因】  
・プリンター

2013.3 2014.3 2015.3  
(計画)

## アジア他

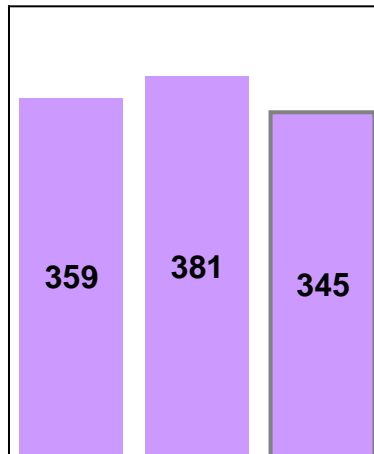


【2014.3期比】  
△19.6%

【減収要因】  
・メキシコ向け液晶テレビ

2013.3 2014.3 2015.3  
(計画)

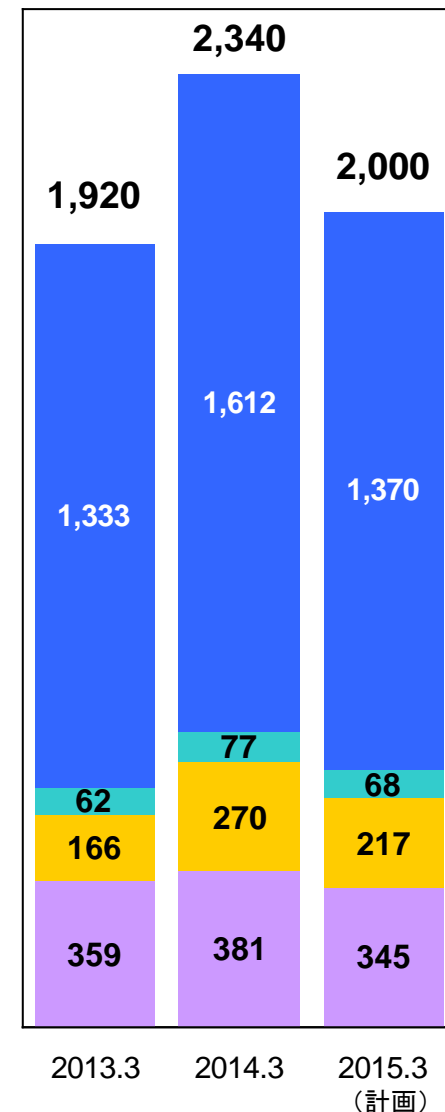
## 日本



【2014.3期比】  
△9.4%

【減収要因】  
・DVD関連製品

2013.3 2014.3 2015.3  
(計画)

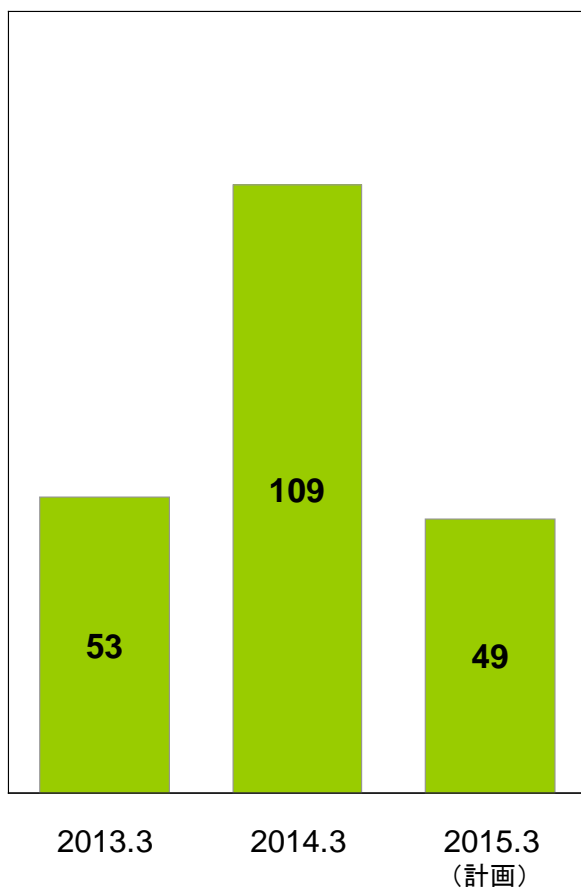


# 14. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

(単位:億円)

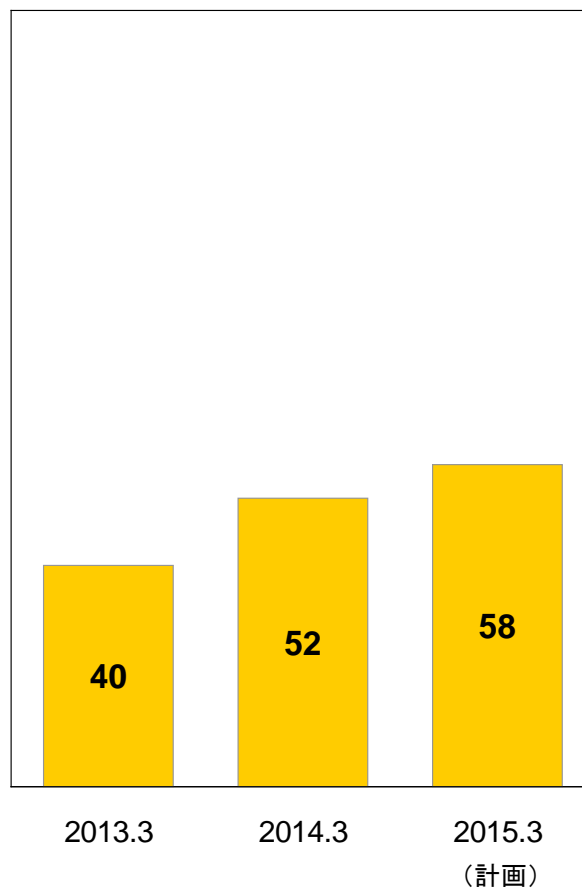
## 設備投資額

【2014.3期比】  $\Delta 55.0\%$



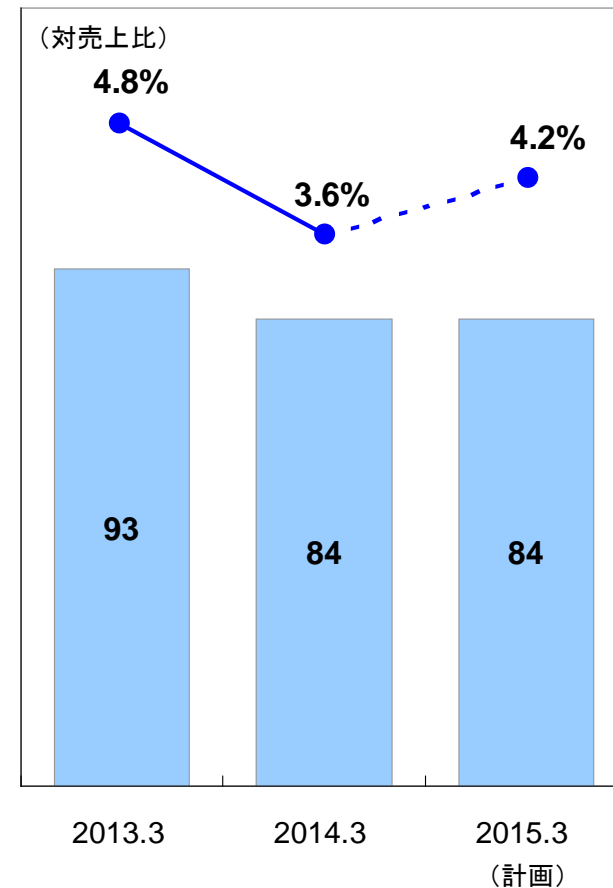
## 減価償却費

【2014.3期比】  $+11.5\%$



## 研究開発費

【2014.3期比】 -





## Ⅱ. 補足資料

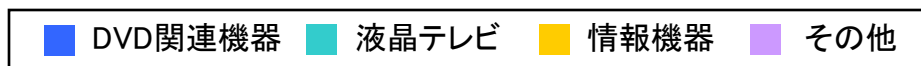
1. 四半期別決算概要
2. 機器別売上高の推移(四半期)
3. 仕向地別売上高の推移(四半期)

# 1. 四半期別決算概要

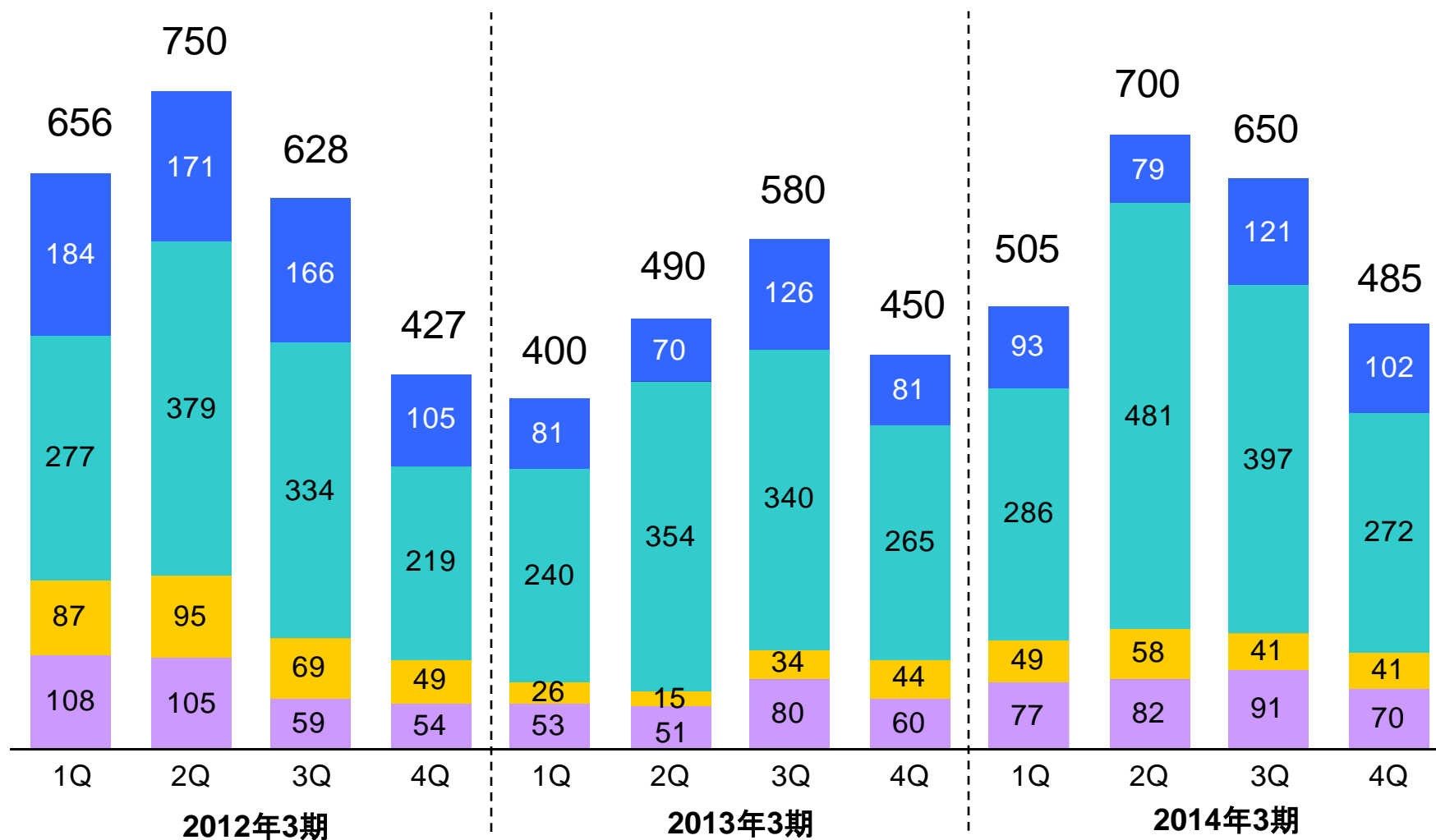
(単位: 億円)

	2012年3月期				2013年3月期				2014年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	656	750	628	427	400	490	580	450	505	700	650	485
営業利益	3	17	8	△24	△9	△5	△3	△34	△17	22	△1	△59
(営業利益率)	(0.5%)	(2.4%)	(1.3%)	(△5.8%)	(△2.4%)	(△1.0%)	(△0.7%)	(△7.6%)	(△3.4%)	(3.3%)	(△0.2%)	(△12.2%)
経常利益	0	4	8	△12	△20	△10	32	△4	1	20	26	△70
(経常利益率)	(0.1%)	(0.6%)	(1.4%)	(△2.9%)	(△5.1%)	(△2.0%)	(5.5%)	(△1.1%)	(0.2%)	(2.9%)	(4.1%)	(△14.5%)
四半期純利益	△23	△6	△5	△10	△18	△11	6	△62	△0	6	11	△84
(四半期純利益率)	(△3.6%)	(△0.9%)	(△1.0%)	(△2.4%)	(△4.6%)	(△2.3%)	(1.2%)	(△13.9%)	(△0.0%)	(0.9%)	(1.7%)	(△17.5%)
為替レート (円/米国ドル)	81. <sup>23</sup>	77. <sup>08</sup>	77. <sup>20</sup>	79. <sup>75</sup>	79. <sup>80</sup>	78. <sup>12</sup>	82. <sup>78</sup>	92. <sup>56</sup>	99. <sup>23</sup>	98. <sup>06</sup>	102. <sup>10</sup>	102. <sup>57</sup>

## 2. 機器別売上高の推移(四半期)



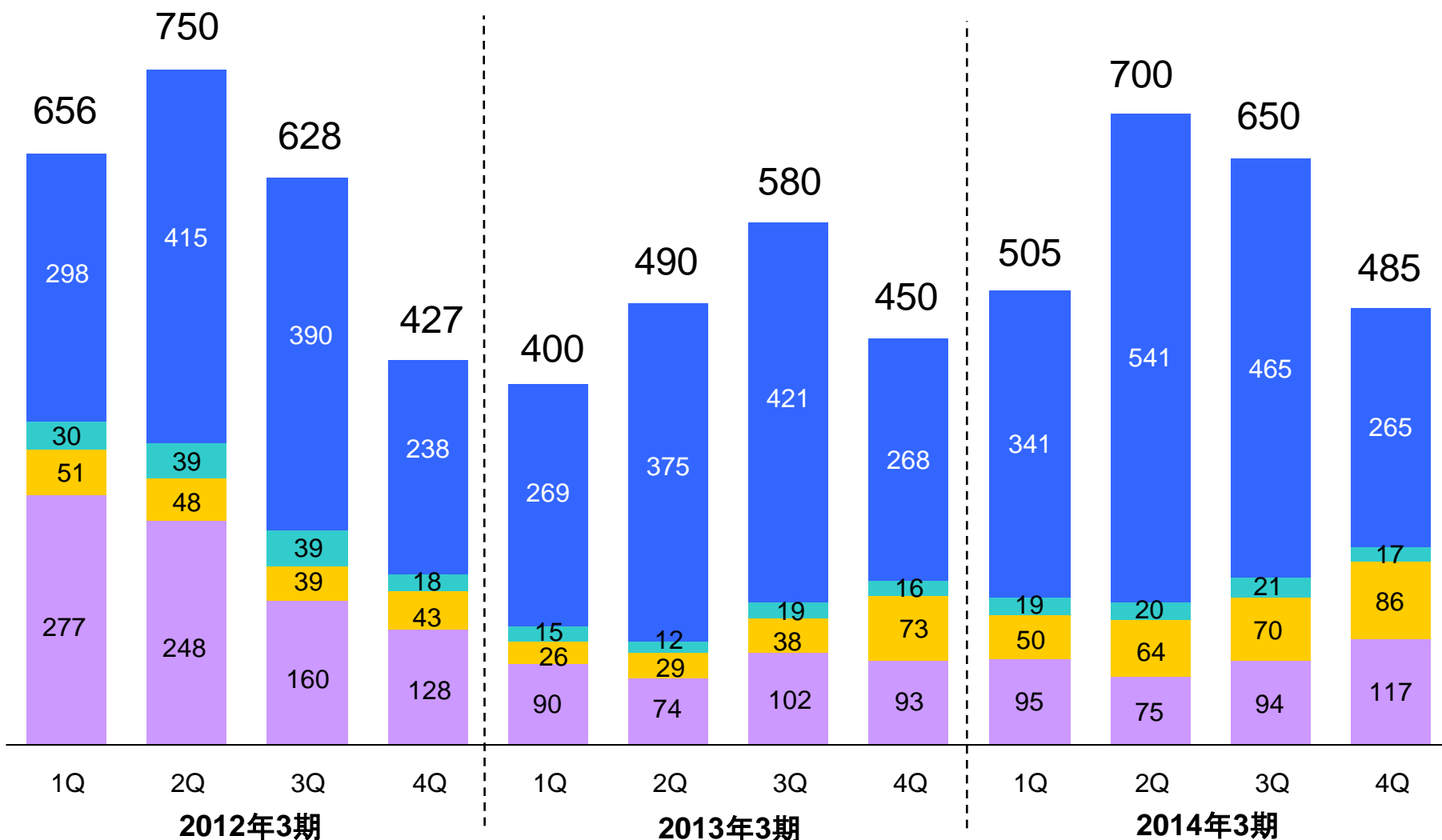
(億円)



### 3. 仕向地別売上高の推移(四半期)



(億円)



本資料には、歴史的事実ではない将来の業績に関する予想及び見通しについての記載が含まれています。

これらの記載は、映像機器及び情報機器をはじめとする当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界動向、国内外の経済状況並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える可能性のある要因について、現時点で把握可能な情報をもとにした仮定及び見通しを前提としています。

したがって、実際の業績は、エレクトロニクス業界における競争状況、市場動向、為替動向、新製品の導入及びその成否、税制や諸制度に関する世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受け、本記載の予想及び見通しとは大きく異なる場合がありますのでご承知おきください。



**FUNAI**